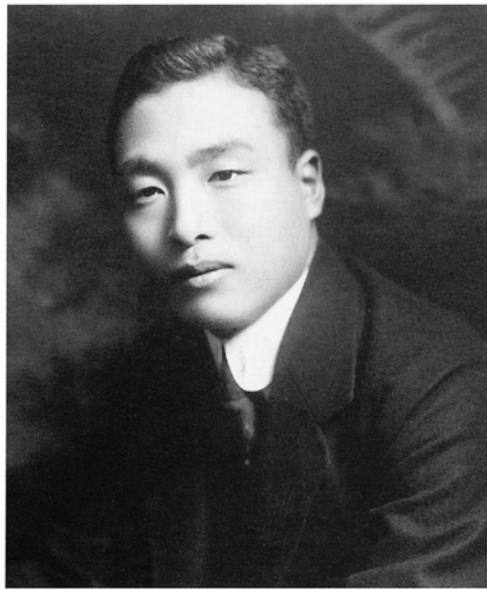


白楊社創業者・オートモ号製造

豊川 順彌



豊川順彌氏は、岩崎彌太郎氏の従兄弟で三菱の重鎮だった豊川良平氏の長男として、明治19年に生まれた。幼い頃から父親のついでで海軍や陸軍工廠、造船、鉱山等を見て歩くほどの機械好きであった。明治40年に東京高等工業高校（現東京工業大学）に入学するも、学校の画一的な教育が合わず中退、大正元年に自らの「白楊社」を設立する。自動車製造に取り掛かるのは、大正6年に2年間の視察、研究目的の渡米から帰国した後である。同じ工業高校出身の弟、二郎氏の協力で多くの優秀な人材も集まり、研究、試作が開始された。大正10年、空冷780ccと水冷1610ccの「アレス」号の試作が完成。日本の国情にあった小型乗用車には、空冷のほうが好ましいと考え、徹底的な空冷アレス号の研究と改良、ロードテストを繰り返した。

当時空冷を選んだ理論的な判断と、その実用化への行動力こそが、我が国の国産自動車の先駆者のひとり、豊川順彌氏の真骨頂である。

改良を重ねたアレス号で大正13年8月、東京から大阪まで40時間のノン・ストップ走行に成功し、大正14年（1925）12月には、東京州崎で行われるレースへ参加し、わずか1週間、不眠不休で製作した9馬力オートモ号（先祖の相伴にちなみアレスを改名）レーサーが、唯一の国産車として欧米車と競い予選1位、決勝でも2位となる成績をおさめた。続いて、大正15年4月にモータ誌150号を記念して行われた大阪－東京間自動車ノン・ストップ・レースにも純国産車として参加し、完走。その優秀性を示した。

販売についても、女優の水谷八重子や岡村文子をモデルにカタログを作る等、自動車広告・販売の工夫も自動車では初めのものである。また大正14年11月28日、横浜から日本郵船阿蘇丸で上海に輸出されたオートモ号が、日本最初の輸出車となった。しかし、豊川順彌氏が当時の国内で製造するオートモ号で、世界的な規模での車作りを行っているフォードやGMに対抗することは、価格や性能、メンテナンス体制からいっても事実上不可能であった。昭和2年、白楊社は解散せざるをえなかった。約300台の国産自動車を世に送りだし、また白楊社に育った技術者もその後の国産自動車メーカーへ引き継がれていった。

豊川順彌氏自身は、白楊社閉鎖後も自宅に研究所を作り、いずれ世のためにと自動車や歯車の研究を続けていた。戦後の昭和33年、第5回全日本自動車ショウに国産自動車輸出第1号としてオートモ号が出品された。氏は自身の蒔いた芽が花を咲かせつつあることを喜んだことだろう。そして昭和40年3月7日、氏が目指した誰でも乗れる国産自動車が現実となり「マイカー元年」の始まる時、波乱の人生を終えたのである。時代は孤軍奮闘を強いたが、「学問と実践は一つ」を理想とした豊川順彌氏は、間違いなく我が国の自動車工業の先駆者であった。（鈴木一義）



上海におけるオートモ号。傍らに立つのは、これを輸出した杉山丈夫氏。

豊川 順彌(とよかわ じゅんや)	略歴
明治19年（1886）10月	東京本郷に豊川良平の子息として生まれる
明治32年（1899）	郁文中学に入学
明治34年（1901）	早稲田中学に編入 神田正則英語学校入学
明治39年（1906）	北海中学卒業 慶應予科入学
明治40年（1907）	東京高等工業高校へ入学
明治42年（1909）	ボイラー、歯車、タービン等の研究
明治43年（1910）	千葉鉄道隊1年志願兵
明治45年（1912）6月	白楊社を巣鴨に設立、3尺施盤の製作・販売
大正4年（1915）	渡米 大正6年に帰国後、内燃機関及び自動車の研究・製作開始
大正7年（1918）	結婚 工作機械及び工具の研究・製造
大正9年（1920）6月	父良平死去
大正10年（1921）	自動車「アレス」号発表
大正11年（1922）	「アレス」を「オートモ」と改名
大正13年（1924）	東京大阪間のオートモ号走行試験
大正14年（1925）	州崎レース出場、予選第1着、決勝第2着 11月「オートモ」号上海に2台輸出、国産車輸出第1号
大正15年（1926）	空冷式中型オートモ号発表 東京大阪間のノンストップレース参加
昭和2年（1927）	水冷式中型発表 白楊社一部解散
昭和3年（1928）	白楊社解散
昭和4年（1929）	砧村喜多見（現在世田谷区成城）に移る 「豊川研究所」設立
昭和5年（1930）	欧米旅行 自動車8気筒エンジン、各種工作機の研究・製作
昭和13年（1938）	インボリュート、スパイラル、ペベルギヤ、ホッピングマシン機の研究・製作
昭和19年（1944）	ペベルギヤカッター機完成 中島飛行機顧問
昭和33年（1958）	第5回東京モーターショーにオートモ号出品
昭和40年（1965）3月7日	没 享年78歳

